



なのはな通信

25年度 六ツ美中部小学校

校長室だより No. 17

平成 26 年 3 月 5 日

学校を支えていただく方々に感謝する会 二月二十七日（金）

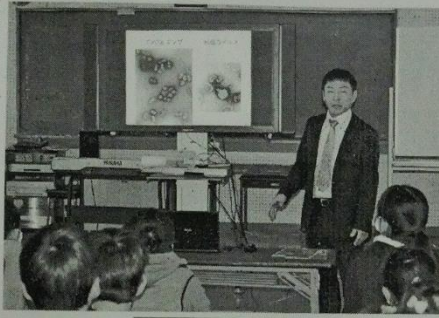
厳しい寒さもようやく峠を越し、日差しにも春の訪れを感じるこの頃です。卒業式まで22日、6年生が登校するのもあと16日になってしまいました。「楽しい学校、安心して過ごせる安全な学校、地域の方々とふれ合える学校」をつくることにより「べんきょうだいき うんどうだいき ちゅうぶだいき」な子を育てる学校になるようにみんなで力を合わせていくことが大切です。

毎日の登下校では、交通安全のために交通指導員さんや登下校ボランティアの皆さんに見守っていただいています。楽しいお話を読み聞かせしていただいている「るるの会」のみなさん、竹馬で遊ぶために竹馬を作っていたら蜂須賀さん、鳥居会長様をはじめ、明生クラブの皆さんにも昔の遊びを1年生の子たちは楽しく教えていただきましたね。ゲートボールクラブの指導をしてくださっている太田さん、犬塚さん、また、コスモスウオーキングなどの活動を支えていただいている碧の会の村田さんなど、学校は多くの方に支えられています。

毎日楽しく、安心して過ごすために大切な方たちばかりです。支えていただく方々に感謝して、全校のみなさんでお礼をさせていただきますと思います。

2014年（平成26年）2月27日（木曜日）

電子顕微鏡学ぶ



岡崎 六ツ美 花市さん 仕組みや画像紹介
 市内の小・中学校を十六日、電子顕微鏡に
 対象に、岡崎市が進め、電子顕微鏡
 理科教推進事業「顕微鏡」が開
 「スーパーサイエンス」された。
 スクール」指定校の市 講師は、同市井田町
 六ツ美中部小学校で、花市電子顕微鏡技師

研究所取締役・花市佳
 エンザワイルス、ピロ
 リ菌、花粉、竹炭な
 ど、中でも、竹炭は表
 面の無数の穴がスポン
 ジの様に並んでおり、花
 市さんが「人の目は、こ
 んな細かい穴が開いて
 風を細かい穴が開いて
 研究機関やメカニ
 クスから調査・分析を
 請け負う同社の業務内
 容を説明した後、電子
 顕微鏡の仕組みを解
 説。専門的な話をき
 き、実際に電子顕
 微鏡を介して撮影した
 画像を披露した。
 画像は動物の卵細胞
 にはじまり、イッフル
 電子顕微鏡で撮影し
 た画像を披露する花
 市さん。岡崎市六ツ
 美中部小学校で



スーパー・サイエンス・スクール事業
 （東海愛知新聞）6年生
 写真は、スキの花粉



おやじの会 るるの会 明生クラブ



ピリブを歌う

感謝の会のお礼の手紙
 全校のみなさん、先生方、感謝の会をしていただき、ほんとうにありがとうございます。
 私たちは、みなさんが、毎日元気よく登校するようすや、「おはようございます」と、あいさつをしてくれる明るいお顔を見られることが一番の喜びです。
 私たちもみなさんから、いつも元気をもらっているのですよ。
 全校のみなさんからのすばらしい歌のプレゼントに涙が出るほどうれしかったです。優しく、心を込めて歌ってくださいありがとうございます。
 また、きれいなお花とお手紙をプレゼントしていただき、家の玄関にかざりました。いつも花のようなきれいな心でいたいなあと思います。
 六年生のみなさんは、もうすぐ卒業ですね。未来を信じて、自分なりの方法で日々努力していつてくださいなね。
 それから、一年生のみなさんが、とてもしっかりした態度でお話を聞いたり、歌を歌っている姿にびっくりしました。
 全校のみなさま、すばらしい会を開いていただき本当にありがとうございます。こちらこそ、感謝の気持ちでいっぱいです。
 下青野町 山本久美子様より